



取扱説明書

AR08 Night Run : WJ17 [JC020]

この度は弊社製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
この取扱説明書は保証書と一緒に添付しております。
必ず、お買い上げ日、販売店などの記入をお確かめください。
ご使用前にこの説明書をよくお読みの上、正しくご使用いただけますよう、お願い申し上げます。
なお、この説明書はお手元に保管し、必要に応じてご覧ください。

- 金庫（バンドの調整は、お買い上げ店にご依頼ください。）
ご購入後、転送などにより、お買い上げ店での調整が受けられない場合は、弊社お客様相談窓口へご連絡ください。お買い上げ店に在庫があればお取扱いいただける場合があります。
- お買い上げ時の電池は、機能や性能を確保するための電池（モーター電池）です。保証期間内でも交換が必要となります。
- 商品に付属している保護シールがはられている場合があります。必ずお確かめください。はられたままですと、汚れ、ゴミ、水分などが付着してご使用の妨げとなります。

製品仕様

クロノグラフ機能	99時間59分59秒99
ラップスプリット機能	最大150ラップ
バックライト機能	Night Run機能付き
タイマー機能	2chリビートタイマー
アラーム機能	3chディレイアラーム
防水性能	5気圧防水
作動温度範囲	-5℃～+50℃
携帯精度	平均月差±30秒 (気温5℃～35℃において)

素材

ケース	プラスチック
裏蓋	ステンレススチール
ストラップ	ポリウレタン
ガラス	アクリルガラス

使用電池

シリーズ名	機種	電池コード
AR08	WJ17	CR2025
		SB-T14

電池寿命

電池の寿命は、特定機能の使用や頻度によりですが約2年間です。

△

水中では絶対にボタンを操作しないでください。浸水により破損する可能性があります。
※上記の製品仕様は、改良のため予告なく変更することがあります。

●その他

●修理の際、ムーブメントを交換したり、ムーブメント・ケース・文字板・針・ガラス・リュウズ・ボタン・バンドなどに外観の異なる代替部品を使用する場合があります。また、ケースごと一対交換や、修理が困難な場合は同等品との交換になる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

この保証書は、本書に明示した期間・条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

弊社製品についての修理その他のご相談は、「お買い上げ店」でうけたまわっております。なお、ご不明の点は下記お問い合わせください。

セイコーウォッチ株式会社 <http://www.seiko-watch.co.jp/>

全国共通フリーダイヤル 0120-181-671

お客様相談室 〒100-0005 東京都千代田区丸の内3-1-1 国際ビル 5F-5001F 大阪西區南船場1-4-24 大阪西/機能ビルビルディング

受付番号	受付年月日	ケース内情報	修理内容

■使用上のご注意とお手入れについて

●製品取扱上のご注意

- 警告
 - 次のような場合、ご使用を中止してください。
 - 時計本体やバンドが腐食などにより破損した場合は、バンドの中心部分を出してご使用を中止してください。
 - 指が指輪や他の時計と重なると、時計本体が破損する恐れがあります。
 - 乳首の手の届くところに、時計本体や部品を置かないでください。
 - 部品や電池を乳首が触れ込まないように、必ずお確かめください。
 - 万が一飲み込んだ場合は、身体に害があるため、ただちに医師にご相談ください。
 - 時計から電線を取り出すしないでください。
 - 電線の接続は、専門知識と適切な工具での、お買い上げ店にご依頼ください。
 - 電線は電気が通っていない、線路、発熱、発熱、液体などのおそれがあります。
 - この時計はスクリーンディスプレイや電圧調整には絶対使用しないでください。スクリーンディスプレイや電圧調整の調整が必要とされる過酷な環境を想定した様々な厳しい検査を行っています。専用のリザーブバッテリーをお使いください。

△注意

- 以下の場所での携帯・保管は避けてください。
 - 揮発性の薬品が発せられるところ（除光液などの化粧品、防虫剤、シンナーなど）
 - 50℃～35℃を外れる温度に長期保管なところ
 - 高温なところ
 - 電磁気的影響があるところ
 - ホコリの多いところ
 - 強い振動のあるところ
- 電池交換の際は、電池が切れた状態で長時間放置しないでください。電池が腐食するおそれがあります。
- アルミキーがけを起こした場合は、皮調りなど専門医にご相談ください。
- 直接傷口から水がかかることは避けてください。
- 水漏れは非保証に水圧が強く、日常生活用防水の保証でも防水不足になるおそれがあります。
- 水分をついたまま、ボタンを操作しないでください。時計内部に水分が入ることがあります。
- お風呂・ガラス内面にもりや水漏れ発生し、長時間放置した場合は防水不足です。お風呂に、お買い上げ店、弊社お客様相談窓口にご相談ください。
- 水や汗、汚れが付着したままにしておくとお肌を傷めます。
- 防水時計でもガラスの接着剤・パッキンの劣化や劣化が起きることがあります。蒸気や汗、湿度の成分などが防水性能の劣化を早めることがあります。
- その他のご注意
 - 商品の分解・改造はしないでください。
 - 乳幼児に時計が触れないようにご注意ください。
 - クガガアルミキーをむき出しでお取り扱いしないでください。
 - 使用済み電池の処理は自治体の指示に従ってください。
 - 指時計やペンダント時計の場合、ひもやチェーンの取り扱いに注意してください。衣類や手、首などを傷ついたり、首を締めたりするおそれがあります。

●お手入れについて

- 目からごみをお手入れしてください。
- 水や汗、汚れはこまめに柔らかい布でふき取るように心がけてください。海に浮かぶ場合は、必ず真水でよく洗ってからふき取ってください。その際、直接傷口から水がかかることは避けてください。指輪に水をためるなどから避けてください。
- お風呂・日常生活の水の場合はおやめください。

●防水性能について

- お買い上げいただいた時計の防水性能を裏面でご確認ください。

金庫（バンド）
●ステンレス（バンドも水や汗・汚れをそのままにしておくこと、さびやすくあります。手入れが難しいこと、加齢や汗・汚れのことで口や黄色や茶色に染る原因となります。水や汗・汚れは、早めに柔らかい布でふき取ってください。）
●バンドのすき間部分は、水が漏れ、蒸気や汗が侵入し、時計が腐食する恐れがあります。（時計本体は水にぬれないように、台所用ラップなどで保護してご使用ください。）
●濡った水分は柔らかい布でふき取ってください。

●チャンバンドでも、ピン類には強度に優れたステンレスが使用されているものもあり、ステンレスからさびが発生することがあります。さびが発生する場合は、水が漏れ、蒸気や汗が侵入し、時計が腐食する恐れがあります。また、逆に中留が外れなくなることもあります。万が一、ピンが飛び出している場合は、修理をお受けする必要があります。

皮膚（バンド）
●水や汗、直射日光に長く、色落ちや劣化の原因になります。水が乾いたまま長時間付けたままにしておくと、すぐに乾いた布などで、ぬい取るように軽くふいてください。

●直接日光にあたる場所は放置しないでください。色の濃いバンドは、汚れが目立ちやすいため、ご使用の際はご注意ください。

●時計本体が日常生活用強化防水 10（20）気圧防水になっているものでも、アクアフリー（バンド以外の皮製バンドは、水泳・水仕事などでの使用はお控えください。）

ポリウレタンバンド
●光で色があせたり、溶剤や空気中の湿気などにより劣化する性質があります。特に半透明や白色・淡色のバンドは、他の色を吸着しやすく、また変色をおこします。

●濡れた手で強い、乾いた布でよくふき取ってください。（時計本体は水にぬれないように、台所用ラップなどで保護しておきましょう。）
●弾力性がなくなったら取り換えてください。そのまま使い続けるとお肌への負担が大きくなります。

●お肌やアレルギーについて
●バンドによるかぶれは、金属や皮革が原因となるアレルギー反応や、汚れ、もしくはバンドのすき間などの不衛生が原因となる場合など、いろいろな発生原因があります。

●バンドサイズのめやすについて
●バンドは多少余裕をもたせ、適度なゆるさで着用してください。長時間つけた状態で、指一本入る程度が適当です。

●アフターサービスについて
●保証と修理について
●修理や点検調整のための分解掃除（オーバーホール）の際は、お買い上げ店、または弊社お客様相談窓口へご連絡ください。

●補修用性能部品について
●この時計の補修用性能部品の保有期間は通常7年を基準としています。補修用性能部品は、時計の機能を維持するために必要な修理用品です。修理の際、外観の異なる代替部品を使用させていただいたことがありますので、あらかじめご了承ください。

●点検調整のための分解掃除（オーバーホール）について
●長くご使用いただくために、3年～4年に1度程度の点検調整のための分解掃除（オーバーホール）をおすすめします。

●防水性能について
●点検調整のための分解掃除（オーバーホール）は、「保証範囲」とご指図の上、お買い上げ店にご依頼ください。その際、パッキンやばねの交換もあわせてご依頼ください。

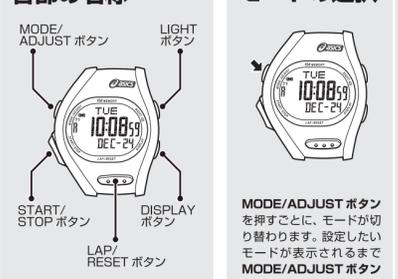
●電池交換後のお願い（システムリセット）
●電池交換後や、万が一異常な表示（読めない表示など）になった場合、以下の操作をしてください。

●システムリセットのしかた
●START/STOP ボタン、MODE/ADJUST ボタン、LIGHT ボタン、DISPLAY ボタンを4つ同時に2～3秒押し続けると、表示が一旦消え、ボタンを離した後、タイムモードになります。

●ご使用前に下記の順序で操作してください。
①時刻・カレンダーの合わせ
②アラームの設定

ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みの上、正しくご使用いただけますようお願い申し上げます。なお、この取扱説明書はお手もとに保存し、必要に応じてご覧ください。

各部の名称



モードの選択



MODE/ADJUST ボタンを押すことで、モードが切り替わります。設定したいモードが表示されるまでMODE/ADJUST ボタンを繰り返し押してください。

タイム

時刻・オートバックライト・その他の設定

① MODE/ADJUST ボタンを2秒押し続けると、秒表示が点滅します。
START/STOP ボタンまたは DISPLAY ボタンを押すと0秒に戻ります。

② LAP/RESET ボタンを押すと、分表示が点滅します。

③ START/STOP ボタンを押すと、計測が開始されます。 ※画面は上段：LAP、下段：SPLIT の表示の場合です。

④ LAP/RESET ボタンを押すとラップタイムが記録され、10秒ラップ番号が点滅し、記録が表示されます。LAP/RESET ボタンを押すことで、その区間のラップタイムが記録され、次のラップ計測が開始されます。

⑤ START/STOP ボタンを押すと、計測が停止します。再計測は、START/STOP ボタンを押すと、計測が再開されます。

⑥ MODE/ADJUST ボタンを押すと、すべての設定が保存されます。

⑦ 2つのタイムゾーン（T1、T2）の時刻・カレンダーが設定できます。LAP/RESET ボタンを2秒押し続けると、もう一つのタイムゾーンに切り替わります。⑧から⑩を繰り返して設定してください。

⑧ オートバックライト ON に設定すると、画面にオートバックライトマーク（☑）が表示され、各ボタンを押すことで、バックライトが2秒間点灯します。

⑨ コントラスト ディスプレイ表示の濃淡を調整します。-3（薄）い0=3（濃い）

⑩ エコモード ボタン操作なしで、あらかじめ設定した時間（0・1・3・6・12h）が経過すると、ディスプレイを OFF にして電池の消耗を防ぐ機能です。 ※エコモードを使用しない場合は「OH」に設定します。時計はエコモードに移行しません。 ※エコモードを解除するには、いずれかのボタンを押します。ディスプレイは ON になります。 ※エコモードは、クロノグラフとタイマーがリセットされていないと機能しません。

⑪ 点検調整のための分解掃除（オーバーホール）について
●長くご使用いただくために、3年～4年に1度程度の点検調整のための分解掃除（オーバーホール）をおすすめします。

⑫ 防水性能について
●点検調整のための分解掃除（オーバーホール）の際には、ムーブメント交換となる場合もあります。

⑬ 電池交換後のお願い（システムリセット）
●電池交換後や、万が一異常な表示（読めない表示など）になった場合、以下の操作をしてください。

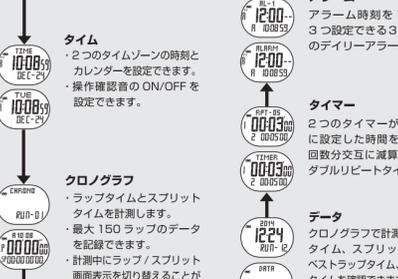
⑭ システムリセットのしかた
●START/STOP ボタン、MODE/ADJUST ボタン、LIGHT ボタン、DISPLAY ボタンを4つ同時に2～3秒押し続けると、表示が一旦消え、ボタンを離した後、タイムモードになります。

⑮ ご使用前に下記の順序で操作してください。
①時刻・カレンダーの合わせ
②アラームの設定

⑯ START/STOP ボタンと DISPLAY ボタンを同時に押すと、アラーム音を確認することができます。

⑰ ランプタイム（トータルタイム）
●スタートからゴールまでの計測で、1つのランは各ラップの合計となります。ランの中の、ある特定の区間を通過するのに要した時間です。 ※スプリットはスタートから特定の区間までの途中経過時間です。

クロノグラフ



表示の切替

DISPLAY ボタンを押すことで、ラップタイムとスプリットタイムの表示位置が切り替わります。メインで表示されている画面にしてください。

① 上段：LAP 下段：SPLIT
② 上段：SPLIT 下段：LAP
※表示は、計測中でも、計測がストップされている状態でも切り替えることができます。

③ 計測の開始・停止・保存・リセット

④ START/STOP ボタンを押すと、計測が開始されます。 ※画面は上段：LAP、下段：SPLIT の表示の場合です。

⑤ LAP/RESET ボタンを押すとラップタイムが記録され、10秒ラップ番号が点滅し、記録が表示されます。LAP/RESET ボタンを押すことで、その区間のラップタイムが記録され、次のラップ計測が開始されます。

⑥ START/STOP ボタンを押すと、計測が停止します。再計測は、START/STOP ボタンを押すと、計測が再開されます。

⑦ MODE/ADJUST ボタンを押すと、すべての設定が保存されます。

⑧ 2つのタイムゾーン（T1、T2）の時刻・カレンダーが設定できます。LAP/RESET ボタンを2秒押し続けると、もう一つのタイムゾーンに切り替わります。⑨から⑩を繰り返して設定してください。

⑨ オートバックライト ON に設定すると、画面にオートバックライトマーク（☑）が表示され、各ボタンを押すことで、バックライトが2秒間点灯します。

⑩ コントラスト ディスプレイ表示の濃淡を調整します。-3（薄）い0=3（濃い）

⑪ エコモード ボタン操作なしで、あらかじめ設定した時間（0・1・3・6・12h）が経過すると、ディスプレイを OFF にして電池の消耗を防ぐ機能です。 ※エコモードを使用しない場合は「OH」に設定します。時計はエコモードに移行しません。 ※エコモードを解除するには、いずれかのボタンを押します。ディスプレイは ON になります。 ※エコモードは、クロノグラフとタイマーがリセットされていないと機能しません。

⑫ 点検調整のための分解掃除（オーバーホール）について
●長くご使用いただくために、3年～4年に1度程度の点検調整のための分解掃除（オーバーホール）をおすすめします。

⑬ 防水性能について
●点検調整のための分解掃除（オーバーホール）の際には、ムーブメント交換となる場合もあります。

⑭ 電池交換後のお願い（システムリセット）
●電池交換後や、万が一異常な表示（読めない表示など）になった場合、以下の操作をしてください。

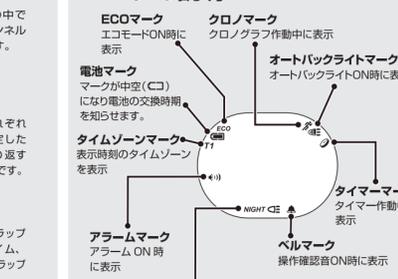
⑮ システムリセットのしかた
●START/STOP ボタン、MODE/ADJUST ボタン、LIGHT ボタン、DISPLAY ボタンを4つ同時に2～3秒押し続けると、表示が一旦消え、ボタンを離した後、タイムモードになります。

⑯ ご使用前に下記の順序で操作してください。
①時刻・カレンダーの合わせ
②アラームの設定

⑰ START/STOP ボタンと DISPLAY ボタンを同時に押すと、アラーム音を確認することができます。

⑱ ランプタイム（トータルタイム）
●スタートからゴールまでの計測で、1つのランは各ラップの合計となります。ランの中の、ある特定の区間を通過するのに要した時間です。 ※スプリットはスタートから特定の区間までの途中経過時間です。

アラーム



アラームの設定

① LAP/RESET ボタンを押すことで、アラーム番号が切り替わります。設定したいアラーム番号に合わせます。

② MODE/ADJUST ボタンを2秒押し続けると、分表示が点滅します。

③ START/STOP ボタンを押すと、点滅している数値を進み、DISPLAY ボタンを押すと、点滅している数値が戻ります。長押しすると早送りします。これらのボタンで数値を合わせます。

④ LAP/RESET ボタンを押すと、時表示が点滅します。⑤から⑦を繰り返して、分、時の設定、タイムゾーンの選択（T1、T2）をします。アラームは選択したタイムゾーンの時刻に運動します。

⑤ MODE/ADJUST ボタンを押すと、すべての設定が保存されアラームが ON になります。アラーム番号ごとアラーム音も異なります。アラーム番号を選択して、DISPLAY ボタンを押すとそれぞれのアラーム音を確認することができます。

⑥ START/STOP ボタンを押すと、点滅している数値を進み、DISPLAY ボタンを押すと、点滅している数値が戻ります。長押しすると早送りします。これらのボタンで数値を合わせます。

⑦ MODE/ADJUST ボタンを押すと、すべての設定が保存されアラームが ON になります。アラーム番号ごとアラーム音も異なります。アラーム番号を選択して、DISPLAY ボタンを押すとそれぞれのアラーム音を確認することができます。

⑧ オートバックライト ON に設定すると、画面にオートバックライトマーク（☑）が表示され、各ボタンを押すことで、バックライトが2秒間点灯します。

⑨ コントラスト ディスプレイ表示の濃淡を調整します。-3（薄）い0=3（濃い）

⑩ エコモード ボタン操作なしで、あらかじめ設定した時間（0・1・3・6・12h）が経過すると、ディスプレイを OFF にして電池の消耗を防ぐ機能です。 ※エコモードを使用しない場合は「OH」に設定します。時計はエコモードに移行しません。 ※エコモードを解除するには、いずれかのボタンを押します。ディスプレイは ON になります。 ※エコモードは、クロノグラフとタイマーがリセットされていないと機能しません。

⑪ 点検調整のための分解掃除（オーバーホール）について
●長くご使用いただくために、3年～4年に1度程度の点検調整のための分解掃除（オーバーホール）をおすすめします。

⑫ 防水性能について
●点検調整のための分解掃除（オーバーホール）の際には、ムーブメント交換となる場合もあります。

⑬ 電池交換後のお願い（システムリセット）
●電池交換後や、万が一異常な表示（読めない表示など）になった場合、以下の操作をしてください。

⑭ システムリセットのしかた
●START/STOP ボタン、MODE/ADJUST ボタン、LIGHT ボタン、DISPLAY ボタンを4つ同時に2～3秒押し続けると、表示が一旦消え、ボタンを離した後、タイムモードになります。

⑮ ご使用前に下記の順序で操作してください。
①時刻・カレンダーの合わせ
②アラームの設定

⑰ START/STOP ボタンと DISPLAY ボタンを同時に押すと、アラーム音を確認することができます。

⑱ ランプタイム（トータルタイム）
●スタートからゴールまでの計測で、1つのランは各ラップの合計となります。ランの中の、ある特定の区間を通過するのに要した時間です。 ※スプリットはスタートから特定の区間までの途中経過時間です。

Night Run機能付きバックライト

バックライトの点灯



Night Run 機能の ON/OFF

Night Run機能
バックライトが連続して30分間点滅し、夜間のランニング中でも、画面がしっかりと確認できます。また、光を通すプラスチックケースの採用によりウォッチ全体が点滅するため、ランナーの視認性を高め、快適な夜間の走行をサポートします。

① LIGHT ボタンを押すと、バックライトが2秒間点灯します。
※タイムモードでオートバックライトを ON にすると、画面にオートバックライトマーク（☑）が表示され、各ボタンを押すことでバックライトが2秒間点灯します。設定方法は「時刻・オートバックライト・その他の設定」をご参照ください。

② LIGHT ボタンを2秒押し続けると、バックライトの Night Run 機能が ON になり、表示画面全体がリズムカルに点滅します。画面には Night Run マーク（NIGHT CE）が表示され、バックライトは30分間点滅を続けた後、自動的に消灯します。

③ LIGHT ボタンをもう一度2秒押し続けると、Night Run 機能を OFF にするには、LIGHT ボタンをもう一度2秒押し続けると、Night Run 機能はそのまま継続します。

④ タイム、タイマーまたはアラームモードで項目の設定を行うと、設定している間バックライトは点滅を中断します。設定終了後に点滅を再開し、Night Run 機能を最初に ON した時から30分間後に自動的に消灯します。

⑤ NIGHT Run 機能が ON のときにタイム、タイマーまたはアラームモードで項目の設定を行うと、設定している間バックライトは点滅を中断します。設定終了後に点滅を再開し、Night Run 機能を最初に ON した時から30分間後に自動的に消灯します。

タイマー

タイマーの設定

① タイマー1とタイマー2が、それぞれに設定した時間を、設定した回数分交互に計測を繰り返すダブルリビートタイマーです。

② MODE/ADJUST ボタンを2秒押し続けると、タイマー1の秒表示が点滅します。 ※タイマーがリセットされていないと、表示は切り替わりません。リセット方法は「タイマーの開始・停止・リセット」をご参照ください。

③ START/STOP ボタンを押すと、点滅している数値を進み、DISPLAY ボタンを押すと、点滅している数値が戻ります。長押しすると早送りします。これらのボタンで数値を合わせます。

④ LAP/RESET ボタンを押すことで、点滅している表示が切り替わります。

⑤ ⑥から⑧を繰り返して、タイマー1の秒・分・時、タイマー2の秒・分・時、リビート回数を設定します。タイマー2を0秒に設定するとタイマー1のシングルタイマーになります。 ※タイマーを設定できる時間は10秒～99時間59分59秒です。 ※1回から99回までリビート回数を設定できます。

⑥ MODE/ADJUST ボタンを押すと、タイマーの設定が保存されます。 ※操作を行わない状態で2～3分続くと、自動的に設定が保存されます。

タイマーの開始・停止・リセット

① START/STOP ボタンを押すと、タイマーが開始されます。タイマー1のタイムアップ後、タイマー2が開始されます。リビート回数が2回以上に設定している場合はタイマー2のタイムアップ後、引き続きタイマー1が開始されます。各タイマーはタイムアップ3秒前から予告音が鳴り、その後タイムアップ音が3秒間鳴ります。いずれかのボタンを押せば、タイムアップ音は止まります。

② 途中でタイマーを止めるには、START/STOP ボタンを押します。 ※途中のストップ、再スタートは何回でも繰り返すことができます。

③ タイマー終了後、自動的に設定したタイマー時間にリセットされます。途中でリセットする場合はタイマーをストップした後にLAP/RESET ボタンを押します。

④ 途中でタイマーを止めるには、START/STOP ボタンを押します。 ※途中のストップ、再スタートは何回でも繰り返すことができます。

⑤ タイマー終了後、自動的に設定したタイマー時間にリセットされます。途中でリセットする場合はタイマーをストップした後にLAP/RESET ボタンを押します。